



JRI news release

2002年4～6月期GDP統計予測

2002年8月22日

株式会社 日本総合研究所

調査部 経済研究センター

<http://www.jri.co.jp/>

本レポートに関する照会は、国内経済クラスター・忝村までお願い致します。

TEL: 03-3288-4524

Mail: matsumura.hideki@jri.co.jp

1.1～3月期は2四半期連続のプラス成長

2002年4～6月期の実質成長率は前期比+0.3%（年率+1.3%）と、2四半期連続のプラス成長となった見込み。公共投資が大幅に減少したものの、輸出の増勢が持続したことに加え、個人消費も小幅プラスとなったことが背景。

【主要需要項目の動き】

イ) 個人消費

前期比+0.3%（年率+1.0%）と、小幅ながら2四半期連続のプラス。雇用・所得環境の悪化は続いたものの、消費マインドの持ち直し、小型車を中心とする乗用車需要の堅調、などが下支え。

ロ) 住宅投資

3四半期連続の減少。着工戸数は年率120万戸前後で堅調を維持しているものの、公庫利用の持ち家着工が減少する一方、貸家のシェアが高まっていることから、1戸当たり床面積・工事額が減少したことが主因。

ハ) 設備投資

通信業・金融機関での大幅減少を主因に、6四半期連続の減少。ただし、輸出・鉱工業生産の持ち直しを受けて、製造業での設備投資は徐々に底打ちに向かっていることから、減少幅は小幅にとどまった。

ニ) 公共投資

2四半期ぶりの減少。地方自治体での支出削減スタンスの強まりに加え、国際空港建設による押し上げ効果も一巡したことなどが背景。

ホ) 輸出

前期比+6.3%（年率+27.8%）と、2四半期連続の増加。アジア向けが、半導体等電子部品や資本財に牽引されて大幅増加が続いているほか、欧米向けも輸送機械を中心に牽引力が高まる方向。

ヘ) 輸入

国内生産の回復に伴う生産財輸入の増加を主因に、6四半期ぶりの増加。同時多発テロ後に急減した海外旅行・旅行支払いも持ち直し傾向。

2.2001年度の成長率は下方修正される公算大

今般の推計方法の見直しにより、2001年度の実績値に関し、以下のようなリバイスが行われる見込み。

イ) 個人消費

家計調査単身世帯統計によるブレが原因の2001年7～9月期の大幅減少が上方修正されるほか、2001年10～12月期、2002年1～3月期の大幅増加が小幅増加に下方修正。

ロ) 設備投資

2001年度前半は増加傾向から減少傾向へ大幅下方修正、2001年度後半は小幅上方修正。年度前半と後半の段差が小さくなることから、2001年10～12月期の「過去最大の減少幅（前期比年率40.1%）」も、大幅に縮小する見込み（同10%程度）。

この結果、2001年度の成長率は0.4%ポイント程度の下方修正となる公算大。

以 上

GDP統計予測表 < 2002年8月21日時点の公表系列をもとに作成 >

前期比		(%, 十億円)													名目GDP	デフレーター	
実質GDP		内需								外需							
		民間				官公需							輸出	輸入			
		個人消費	住宅投資	設備投資	民間在庫	政府消費	公共投資	公的在庫									
2001/	4 ~ 6	1.7	1.5	1.2	1.1	7.0	0.5	111.0	2.3	1.2	9.9	166.9	1384.3	4.8	3.0	2.1	-
	7 ~ 9	0.9	0.8	1.3	0.6	2.1	3.4	660.7	0.5	0.3	1.2	36.0	276.7	3.0	3.1	0.8	-
	10 ~ 12	0.4	0.4	0.6	0.0	0.2	2.8	17.9	0.2	0.6	1.4	164.2	273.0	1.9	2.9	0.5	-
2002/	1 ~ 3	0.6	0.2	0.0	0.2	2.4	0.1	119.3	0.7	0.5	1.3	83.9	2471.6	4.4	0.2	0.4	-
	4 ~ 6	0.3	0.2	0.1	0.3	2.0	0.6	356.8	1.1	0.7	5.4	84.6	2866.7	6.3	1.5	0.6	-

前期比年率		(%, 十億円)															
2001/	4 ~ 6	6.6	5.8	4.7	4.2	25.2	1.9	-	9.0	4.8	34.1	-	-	17.8	11.5	8.0	-
	7 ~ 9	3.5	3.3	5.0	2.4	8.7	13.0	-	2.2	1.2	5.0	-	-	11.6	11.8	3.0	-
	10 ~ 12	1.5	1.7	2.5	0.0	1.0	10.7	-	0.6	2.4	5.6	-	-	7.3	11.0	2.0	-
2002/	1 ~ 3	2.6	0.7	0.0	0.9	9.4	0.4	-	2.8	2.2	5.3	-	-	18.8	1.0	1.5	-
	4 ~ 6	1.3	0.9	0.2	1.0	7.8	2.6	-	4.2	3.0	20.1	-	-	27.8	6.2	2.5	-

前年同期比		(%, 十億円)															
2001/	4 ~ 6	0.5	0.4	0.7	0.9	11.0	3.1	41.3	0.9	3.1	11.5	48.8	1099.7	5.6	2.4	1.8	1.3
	7 ~ 9	1.9	1.0	1.2	0.2	7.3	4.0	85.0	0.3	2.5	6.7	44.4	1148.7	9.9	3.1	3.1	1.2
	10 ~ 12	2.4	1.9	3.0	0.5	8.9	9.1	121.6	1.5	2.7	0.9	13.1	689.9	11.5	8.9	3.4	1.0
2002/	1 ~ 3	2.0	2.3	3.0	1.2	6.3	7.1	135.0	0.2	2.9	6.6	29.2	393.1	4.5	8.8	2.9	0.9
	4 ~ 6	0.0	1.0	1.5	0.1	2.8	6.6	110.8	0.6	2.3	5.1	8.8	1323.1	5.8	4.6	1.1	1.1

前期比・寄与度		(%)															
2001/	4 ~ 6	1.7	1.4	0.9	0.6	0.3	0.1	0.0	0.5	0.2	0.7	0.0	0.3	0.5	0.3	-	-
	7 ~ 9	0.9	0.8	1.0	0.3	0.1	0.6	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.3	0.3	-	-
	10 ~ 12	0.4	0.4	0.5	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.2	0.2	-	-
2002/	1 ~ 3	0.6	0.2	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.2	0.1	0.1	0.0	0.5	0.5	0.0	-	-
	4 ~ 6	0.3	0.2	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.3	0.1	0.4	0.0	0.5	0.7	0.1	-	-

前期比年率・寄与度		(%)															
2001/	4 ~ 6	6.6	5.7	3.5	2.3	1.0	0.3	0.1	2.2	0.8	2.8	0.1	1.0	2.1	1.1	-	-
	7 ~ 9	3.5	3.3	3.8	1.3	0.3	2.3	0.5	0.5	0.2	0.3	0.0	0.2	1.3	1.1	-	-
	10 ~ 12	1.5	1.7	1.8	0.0	0.0	1.8	0.0	0.1	0.4	0.4	0.1	0.2	0.8	1.0	-	-
2002/	1 ~ 3	2.6	0.7	0.0	0.5	0.3	0.1	0.1	0.7	0.4	0.3	0.1	1.9	1.8	0.1	-	-
	4 ~ 6	1.3	0.9	0.2	0.6	0.3	0.4	0.3	1.0	0.5	1.5	0.1	2.2	2.7	0.5	-	-

前年同期比・寄与度		(%)															
2001/	4 ~ 6	0.5	0.3	0.5	0.5	0.4	0.5	0.0	0.2	0.5	0.7	0.0	0.9	0.6	0.2	-	-
	7 ~ 9	1.9	1.0	0.9	0.1	0.3	0.7	0.1	0.1	0.4	0.4	0.0	0.9	1.1	0.3	-	-
	10 ~ 12	2.4	1.9	2.3	0.3	0.3	1.5	0.1	0.3	0.4	0.1	0.0	0.5	1.3	0.8	-	-
2002/	1 ~ 3	2.0	2.3	2.2	0.6	0.2	1.3	0.1	0.1	0.5	0.5	0.0	0.3	0.5	0.8	-	-
	4 ~ 6	0.0	1.0	1.1	0.1	0.1	1.0	0.1	0.1	0.4	0.3	0.0	1.0	0.6	0.4	-	-

(注) 民間在庫、公的在庫、外需の前期比、前年同期比はそれぞれ前期差、前年同期差。